

宮古盛岡横断道路「R106の日ウォーク」参加者による現場見学会

概要

宮古盛岡横断道路は、宮古市から盛岡市に至る延長約100kmの地域高規格道路です。東日本大震災で被災した沿岸部と内陸部との強力な連携を推進することによる被災地の早期復興支援や、平常時も含めた緊急輸送圏域の拡大等による安全・安心を確保するため、復興支援道路として、現道106号の隘路箇所を解消し、速達性の向上を図るべく整備を進めています。

この度、「R106の日ウォーク」参加者皆様が、昨年引き続き探訪会の一環として宮古盛岡横断道路の現場見学会が開催されました。また、当日は工事を担当している工事業者が、国道106号周辺で清掃活動を行いました。

宮古箱石道路 「R106の日ウォーク」参加者による現場見学会 開催状況

開催日時：平成27年10月6日（火）8：00～

見学場所：宮古盛岡横断道路



▲工事の概要、整備効果の説明を受ける参加者



▲トンネル大型掘削機械の見学



▲参加者全員で記念撮影



▲国道106号周辺の工事業者による清掃状況



▲清掃活動集合写真